



新しい生き方 「起業」

徳島大学長 野地 澄晴 (のじすみはれ)

新入生の皆さま、ご入学おめでとうございます。徳島大学は皆さまを心から大歓迎いたします。徳島大学は、国立大学として1949年に設置され、2019年に創立70周年を迎えます。各学部には、前身の組織があり、その最も古い歴史を含めると145年になります。このよう長い歴史の中で、多くの優秀な人材を輩出してきました。皆さまもその一人になるでしょう。将来、本学の卒業生からノーベル賞受賞者が再び出ることを期待しています。また、既存のもの改良ではなく、新規のものに経済的な価値を見出す精神で起業する企業を「スタートアップ」と呼びますが、本学においてスタートアップを起業していただき、ユニコー

ン企業(評価額が10億ドル以上の未上場のスタートアップ)に発展していただけることを期待しています。本年は「起業」について紹介することで、祝辞に代えさせていただきます。

株式会社メディアアドゥ

代表取締役社長

藤田恭嗣氏の挑戦

本年の入学式の来賓の一人が藤田恭嗣(ふじたやすし)氏で、祝辞をいただきました。徳島大学が発行する「企業と大学」の3月号に私の対談と株式会社メディアアドゥの特集を掲載しています。「ひとつでも多くのコンテンツを、ひとりでも多くの人に届ける」とが会社の理念です。藤田氏は、

大学時代の1994年に20歳で「起業」しておられます。世間では、「良い大学に入学し、卒業したら良い会社に就職し、無事定年を迎え、良い老後を過ごす」ことが、良い人生であると思われ、多くの人がそのような人生を歩んでいると思います。しかし、それが唯一の「良い人生」とは限らないことも知っておくべきです。つまり、藤田氏が歩んでおられる人生もまた「良い人生」、あるいは「素晴らしい人生」なのです。キーワードは「起業」です。

ビジョンと「起業」

「三人のレンガ職人」という寓話が有名ですが、その職人を大学生に置き換えて話を作ってみます

と、次のようになります。ある教員が、図書館で三人の学生に同じ質問をしました。最初は、辛そうに勉強している大学生に質問しました。「あなたは何で勉強しているのですか?」、学生はつまらなそうに答えました。「もうすぐ試験があるからです。面白くない授業の単位を取らないと卒業できないので、大変です。」次に、妙な顔をして勉強している別の学生に同じ質問をしました。その学生は、「良い会社に入るためです。将来、家族とともに良い生活をしたいからです。そのためには、勉強しなくてはなりません。」と真面目な顔をして答えました。もう一人、楽しそうに勉強している三人目の学生に同じ質問をしました。「世界で困っている人々を助けるためです。私が世界の課題を解決するために、この勉強が必要なのです。」と嬉しそうに答えました。さらに、その三人目の学生に質問しました。「どのようにして、世界の困っている人々を助けるのですか?」「すごく良いアイデアがあるので、それを実現する会社を設立します。起業するのです。」と学生は意気揚々と答えました。人生のビジョンを設定し、それ

を実現するための方法は、一つではないでしょう。もちろん気に入ったビジョンを持つ「良い会社」に入社するのも一つですが、自身で起業するのも選択肢の一つです。起業は、自分自身を実現する最も華麗な方法なのです。

どのように起業するのか?

多くの皆さまは、「起業」について学んだことがないでしょう。従って、どのように起業するのかももちろん教えてもらっていないと推測します。徳島大学教養教育院では、本年度4月から新科目「次世代事業創造」を開講し、起業についての講義をします。「起業したいアイデアなど、今はありません。」と思っている人がほとんどだと思いますが、起業のためのアイデアの出し方から講義する予定です。著名な起業家が、経験を踏まえて講義を担当します。皆さまもぜひ受講してください。あなたに、徳島発のユニコーン企業を目指して、起業していただきたいのです。徳島大学は皆さまの「起業」を応援します。

(入学式の祝辞を改変して掲載しました)



言葉は魔法： 言葉で伝える

副学長理事(教育担当) 高石 喜久 (たかいしよしひさ)

皆さん、徳島大学へのご入学誠にありがとうございます。心からお祝い申し上げます。私たち教職員は、皆さんが充実した学生生活を過ごし、皆さんの「夢を叶える」ために精一杯のお手伝いをします。

経済同友会からの提言

経済同友会は2018年12月「最適化社会の設計」を提言しました。その冒頭で、「危機感の欠如、現在の日本をこれほどの確に表す言葉はない」と書いてあります。これから日本の中心で働くことになる皆さんは、大学で何を学べば良いのでしょうか、一緒に考えてみましょう。

ココロの時代

提言では、「2045年頃の経済活動はモノの時代からコトの

時代、そしてココロの時代へ移ると予想している。モノを左脳で考え、コトを右脳で考え、ココロを志で制することで最適解を導き出せるかにかかっている。特に、次世代の経営者はサイエンスとアートに加え、高い志を持つてデザイン思考で未来を拓く構想力が求められる」と述べています。「ココロを志で制する」重要なキーワードだと思えます。これからの社会ではサイエンスとアート、そしてデザイン思考と志が重要となりそうです。

これからの時代に必要とされる人材

これから必要とされる人材についても様々な提言がされています。面白かったのは「一言で言えば、AIには果たせない、真に人が果たすべき役割を十分に考え、実

行できる人材が必要」という言葉です。では、具体的な答えは誰が答えてくれるのでしょうか。おそらくAIかと私は思います。話を元に戻し、国立大学協会の考え方を紹介します。「これからの時代に求められる人材は、個々の能力・適性に合った専門的な知識と共に、幅広い分野や考え方を俯瞰して、自らの判断をまとめ表現する力を備えた人材である。」この内容には納得します。この提言でのキーワードは俯瞰と自らの判断をまとめ表現する力です。

言葉は魔法

自らの判断をまとめ表現する力をも身につけることは重要です。表現する方法の一つに言葉があります。言葉は魔法だと思います。「有事の際、人は習慣どおりにしか動けなくなる」、ある企業の人たち

は9・11(アメリカ同時多発テロ事件)でほぼ全員生き残ることが出来たそうです。それはこの言葉を知っていて、常時訓練をしていたからだそうです。もう一つ私の体験ですが、ある時映画を作りたいと思いついた時、大塚製薬会長大塚明彦氏の前で、震えながら映画を作りたい気持ちを一程度伝えました。「面白い、やつたらいい。」と言われました。その一言で映画「こころざし」は完成しました。私の一生で一番効率の良い表現でした。言葉は魔法だと痛感しました。言葉は武器になります。皆さんも学生時代に「自らの判断をまとめ表現する力」を身に付けましょう。それは一生皆さんの武器になります。

自らの判断をまとめ表現する力

ではどうしたらいいのでしょうか。いくら沢山のハウツー本を読もうと、ネットで調べようと魔法の方法はありません。ただ、言葉は魔法と意識し、自らの判断を表現していけば、魔法の力は身に付くと思います。皆さんは在学中多くの発言と書類作成(レポート、ゼミの資料、学会発表、卒業論文、修士・

博士論文、その他メール)を行う機会があります。その時、伝える相手、書類の体裁、短く的確に伝えるなどを考慮して、発言したり、書類を作り書類の評価を知り、改善を常に意識して進めてください。私は書類づくりの構想を練るとき、A4方眼紙ノートを愛用していますが、とても役に立ちます。項目別に思うことを書きだし、最終的に切り貼りして文章にまとめ、何回も読み返し、時には人の意見を聞き、直し、最終書類とします。その時、文章作成ハウツー本は役立ちます。特に書類例は参考になります。

魔法の杖を手に入れよう

強い魔法の杖(できればニワトコの杖)最強の表現力)を手に入れる志を持ち、大学生活の中で、良い書類に触れ、自分で感じ、考え、人に自分の気持ち、ココロ、志を言葉で伝え、言葉を書類に作成することを繰り返すしか表現力向上の道はないと思います。

自らの判断をまとめ表現する力を意識して学生生活を送れば皆さんの大きな武器になり、皆さんが活躍する日本の未来は明るいと確信しています。



歯学部
歯学科 4年
中島 理紗
(なかしまりさ)

新入生の皆さん、ご入学おめでとう
ございます。

長い受験期間が終わって、一段落つ
いたところだと思えます。これから大
学生として、新しい生活が始まります
ね。中には新生活のスタートで不安な
気持ちを抱いている方もいるかもしれ
ません。わからないことは是非先輩に
聞いてみてください。きつと助けてく
れますよ。

私から新入生のみなさんへのアドバ
イスとしては、何事にも積極的にになっ
てください。



てみるのが大事、ということ。勉
強も、受け身ではなく積極的に学ん
でいく姿勢が大学では必要ですし、部
活やサークル、アルバイトも積極的に
始めてみましょう。

積極的にになって、多くのことを経験
してください。皆さんの大学生活が充
実した素敵なものになりますように、
祈っております。



薬学部
創製薬科学科 2年
柴山 歩果
(しばやまあゆか)

新入生の皆さん、ご入学おめでとう
ございます。受験勉強を終え、今皆さ
んは新しく始まる大学生活に期待と不
安を抱えていることだと思います。

皆さんに私から伝えたいことは、積
極的に人と関わってほしいということ
です。大学生になるとクラスもなく席
順も決まっていなくて、とても自由に
なります。しかし、自由ということ
は自ら行動しなければならぬというこ
とです。サークルやアルバイト、ボラ
ンティア活動など自ら積極的に行動し



人と関わって、かけがえのない友達を
作り、楽しく充実した大学生活を送っ
てください。

皆さんの大学生活が豊かなものにな
ることを心から願っています。

在学生による新入生 歓迎の言葉 Congratulations



総合科学部
社会総合科学科 4年
佐川 季良
(さがわきら)

新入生の皆さんご入学おめでとうご
ざいます。

徳島大学を選び、徳島大学へ来てく
ださった皆さんを心から歓迎します。
これから皆さんは、自分の未来を選
択する日々が始まります。少し大げさ
かもしれませんが、大学での毎日は自
分の選択が今まで以上に大きな意味を
持つようになります。

これからの将来に一番近い学生生活。
新たな環境の中で、自分の選択した学
問を極め、自分の心が踊る未来を選択



医学部
医学科 4年
久保 美和
(くぼみわ)

新入生の皆さん、ご入学おめでとう
ございます。いよいよですね。大学時
代は、ここでしか経験できない楽しい
ことが盛り沢山です。また、今後の人
生の方向性を決める、大切な時間でも
あります。先生方も友人も学習環境も
若さも時間も様々なチャンスも、大学
に当たり前にあるものは、実はどれも
貴重です。最大限活かし、学生のうち
に精一杯自分を磨いておきましょう。

そして社会に出る前にぜひ、これだ
けは負けないという自分の武器を探し



てください。目標は「こんな人が必要
だね」となった際に、自分のことを思
い出してもらえ分野をもつこと。そ
うしたら将来多くの人から必要とされ、
活躍できる世界が広がると思います。
皆さんの大学生活が充実したものと
なるよう、心より願っています。



理工学部
理工学科 3年
三好 棟太
(みやしとうた)

新入生の皆さん、ご入学おめでとう
ございます。いよいよこの春から、
待ちに待った大学生活がスタートしま
す。きつと、期待と不安で胸がいつぱ
いだと思います。しかし、これから多
くの仲間や先生方との出会い、専門的
な授業、部活やサークル活動といった
楽しいことが皆さんを待っています。

大学生活では、いろいろなことに
チャレンジしてみてください。自分を
成長させてくれるチャンスは待ってい
るだけでは訪れませんが、自分から積
極的に行動すれば必ず訪れてきます。
留学やインターシップなど、これま
でなかなか経験できなかったことにも
ぜひ挑戦してほしいと思っています。



様々なチャンスに恵まれ、皆さん
の大学生活が充実したものとなること
を心から願っています。



生物資源産産学部
生物資源産産学科 2年
福岡 奈々子
(ふくまなな)

新入生の皆さん、ご入学おめでとう
ございます。受験勉強を乗り越え、い
よいよ大学生活が始まりますね。環境
が変わり、期待と不安でいっぱいでは
ないでしょうか。

大学は高校までとは違い、自由な時
間がたくさんあります。サークルやア
ルバイトなど様々なことに挑戦する機
会があり、たくさんの人との出会いが
あります。その中で受けた刺激や経験
したことは自分を成長させてくれると
思います。自分が夢になれるものを



見つけて、どんどんチャレンジして
いってください。
大学生としての時間は長いようで
あっという間だと思います。1日1日
を大切にして、充実した大学生活を
送ってください。



し、どんどん新しい世界を切り開いて
いってください。
徳島大学での学生生活のなかで、皆
さんが今までに出会ったことのないなかつ
た自分に、たくさん出会えることを
願っています。

私たちも応援します

Congratulations

教養教育院

院長

宮崎 隆義 (みやざき たかよし)



徳島大学へのご入学、心よりお喜び申し上げます。

受験勉強から解放され、入学の喜びと新しい世界への期待に浸っている人が多いでしょう。受験と

いう大きな試練の中で、それぞれ様々なドラマがあったことと想像します。ですが、今置かれた境遇で自分を活かすのも活かさないのも、すべては自分次第です。

徳島大学では最初に、教養教育を履修します。教養の本質、つまり自ら学んで自分を磨いていくというところは、自分を活かし自分の道を見出していくことに他なりません。たとえ言葉や文化が違って、世界で尊敬される人は、自分を磨き上げて高潔な人格を持った人、つまりは教養に満ちた人なのです。人格を磨くのが教養なのであり、学力や専門性はあとからいくらでも付け足すことができます。

「筋肉は裏切らない」という言葉が流行りましたが、「人格は裏切らない」のです。教養に満ちた人を思いやる立派な人格を身につけた人は、深い感性と共感にあふれ、人あたりも柔らかく、このグローバル化した世界のどこでも通用するのです。

最近、若い人たちの言葉を聞いていて少し気になることがあります。「目的は?」「ゴールは?」といった言葉ですが、効率や有用性を追求する面から考えれば確かに納得はできますが、無駄と思われることや回り道も大切です。それ

がまた教養ということなのです。とかく実用性ばかりを重視する世の中ですが、無駄なことや回り道が後で大きな役に立ち、思わぬ転機や好機をもたらすことはよくあります。

大学では学びが大きく変わります。決まった範囲のものを理解し覚える学習から、自ら求めて世界を広げ学んでいく学修へと転換がなされます。答えのない世界に入っていくのです。早く専門の勉強をとという気持ちはわかりますが、人格を磨き、柔軟な感性と共感、つまりは教養を身につけていなければ、その専門性は皮相的なものになるでしょう。人と関係のない専門性はおよそあり得ないのです。

大学に入って、たくさんのお話を学ぶことのできる自由な世界を手にしたことを考えて、新しいことに挑戦しつつも、地道な日々の学びを決して忘れずに、スケールの大きな大学生活を楽しんでください。

教養教育院ホームページ
URL: <http://las.tokushima-u.com/>



図書館ホームページ
URL: <http://www.lib.tokushima-u.ac.jp/>



メールマガジン「すだち」(登録制)
URL: <http://www.lib.tokushima-u.ac.jp/m-mag/>



学務部

教育支援課 教養教育係

川中 理恵 (かわなかりえ)



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんはこれから始まる大学生活をどのように過ごしていきたいですか?そしてその先の将来、どのような大人になりたいですか?徳島大学では、学生の目標や目的にあった語学力やコミュニケーション力、自己主導型学修力を養うことにより、皆さんの視野や可能性を最大限に広げることのできるプログラムを実施しています。そのひとつが「語学マイレージ・プログラム」です。

語学マイレージ・プログラムでは、外国語科目や外国語技能検定試験の成績などがマイレージポイントとして加算され、700ポイント以上の取得が卒業要件に課されています。その他にも、多言語交流コミュニケーションプラザ学習コミュニケーションプラザ

(ELCS)では、ネイティブの先生や留学生と共に学び、様々な言語や文化に触れることができます。

しかし、皆さんの中には、語学学習が苦手という人や勉強の方法がわからないという人もいるかもしれません。そんな時は、教育支援課教養教育係(教養教育4号館1階)へ相談にきてください。教養教育係では、皆さんが徳島大学に入学して最初に学ぶ教養教育科目に関する相談はもちろんのこと、語学マイレージ・プログラムについても様々な情報提供を行っています。語学学習に特化した支援としては、「語学学習相談コーナー」(地域創生・国際交流会館1階)も設けているので、ぜひ活用してみてください。

新しい世界を知れば自分自身の価値観が変わります。その経験は、きっと皆さんのかけがえのない宝物になるでしょう。皆さんが徳大生としていろいろなことにチャレンジし、有意義な大学生活を過ごせるように、私たちも全力でサポートしていきます!



附属図書館

図書情報課 蔵本利用支援係

藤川 奈緒 (ふじかわ なお)



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。待ちに待ったキャンパスライフ、新生活への期待と不安が入り混じっているのではないのでしょうか。大学で学んでいくうえで、自ら進んで学習・研究に取り組むことが肝心になります。普段の勉強に加え、試験対策やレポート等の課題、やるべきことはどんどん増えていくでしょう。そんな忙しくも充実した大学生活に、ぜひ附属図書館をお役立てください。

「本を読んだり借りたりする」以外にも様々な目的に活用出来るのが、大学図書館です。附属図書館には学習や研究のための専門書、小説などの本のほかに、雑誌やCD・DVD、電子ブック、電子ジャーナルといった資料が数多くあります。また、館内のパソコンではこうした資料を用いた学

習や、授業の履修登録が可能です。さらに、静かに自主学習したいという時には学習室を、話し合いやプレゼンの練習をする時にはラーニング・コモンズ等グループ学習の出来るエリアをご利用いただけます。場合にに応じて使い分けてみてくださいね。飲食可能なスペースもありますので、休憩の際にお立ち寄りください。

附属図書館では皆さんの学習をサポートするサービスも積極的に提供しています。文献検索講習やレポートの書き方講座をはじめとする各種講習会、教員・大学院生が課題の疑問点や学生生活等の相談にのってくれる学習相談窓口「Study Support Space」や、他にも学習に役立つ展示・イベントを随時開催しています。サービスに関するお知らせを含め、附属図書館の最新情報は、ホームページやメールマガジン「すだち」、また、昨年スタートした公式SNSでもご覧いただけますので、ぜひチェックしてみてくださいね。皆さんのご利用をお待ちしています!



キャンパスライフ 健康支援センター

講師(専任カウンセラー)
井ノ崎 敦子 (いのさき あつこ)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。キャンパスライフ健康支援センターは、保健管理部門、総合相談部門、およびアクセシビリティ支援部門という3つの部門で構成されています。学生の皆さんの心身の健康維持や、修学しやすい環境づくりのお手伝いをしておりま

保健管理部門には、専任の医師および保健スタッフがいます。体調不良時の応急処置や健康に関する相談を内科医と看護師が受け付けています。心の健康に関する相談や治療は予約制で、精神科医師が対応しています。また、春の定期健康診断をはじめ、さまざまな健康診断を通じ、心身の健康管理・

指導を行っています。測定機器(身長等)や運動機器(ランニングマシン等)も備えている他、健康増進のための健康教室も定期的に開催しています。

総合相談部門には、臨床心理士の資格を持つ専任教員がいます。修学上の悩み、進路に関する悩み、人間関係や心の悩み、ハラスメント等、学生生活に関するさまざまな相談に応じています。相談は予約制です。個別相談のほかに、学生同士の交流の場として、2つのグループワーク(ほっとの会とほっとカフェ)を実施しています。参加をお待ちしています。

アクセシビリティ支援部門は、身体障がい、発達障がい、精神障がいなどさまざまな障がいをもつ学生さんの相談にのり、自分らしく修学に取り組めるように、所属学部や医療機関と連携しながら、適切な修学環境を提供するための支援を行っています。また、障がいを持つ学生を支援するピアサポーターやアクセシビリティリーダーの育成も行っています。



利用案内

利用時間 月～金 8:30～17:15(アクセシビリティ支援部門は17:00まで)
常三島キャンパス: 教養教育4号館・5号館1階
蔵本キャンパス: 蔵本会館2階

●保健管理部門
Tel: 088-656-7289(常三島) Tel: 088-633-7591(蔵本)

●総合相談部門
予約制となっていますので下記までご連絡ください。
Tel: 088-656-7637(常三島・蔵本共通)
E-mail: hsc.counseling@tokushima-u.ac.jp

●アクセシビリティ支援部門
Tel: 088-656-9975
E-mail: syuugakusien@tokushima-u.ac.jp

キャリア支援室

学生支援課キャリア支援係

花川 佳代子（はなかわかよこ）

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

キャリア支援室は、学生の皆さんの就職活動がスムーズに進むように、就職活動本番へ向けての準備をお手伝いしています。

徳島大学では、1年生から自己分析・適性把握、業界・企業分析、社会人基礎力等に関する授業を行っており、3年生では短期インターンシップの授業で実際に学生を職業体験の場へと送り出しています。

インターンシップは、自分の職業適性や将来設計を考えたり、課題解決能力を身につける機会として、多くの3年生が参加しています。プログラムのなかには、1・2年生から参加できるものもあります。

興味のある企業・業界はもちろん、今はそれほど興味がなくともどんな仕事があるのかを知る機会になるので、良いなと思うプログラムを見つけたら、ぜひ積極的に参加してみてください。

キャリア支援室では、キャリアや就職活動、インターンシップに関する相談を受け付けているほか、

求人票や企業情報、インターンシップ情報などを提供しています。また、エントリーシート添削や面接練習、就職ガイダンスの実施、就職関係図書の出しなど、就職活動が終了するまで様々な方法で皆さんをサポートしています。

一人であれこれ悩んでいても、良い答えが見つからないときがあります。そんなときこそ、キャリア支援室を利用してください。自分が欲しかった情報やアドバイスが得られ、納得のいく答えが見つかるはずですよ。

就職活動は、自分のこれから進む道を探すこと、そして新しい自分を発見することに結びつきます。皆さんがなりたいたい自分を見つけ、実現するためのお手伝いができればと思いますので、ぜひ気軽にキャリア支援室を利用してください。



キャリア支援室

情報センター

センター長

上田 哲史（うえたてつし）

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

情報センターは、これから皆さんが大学生活を過ごすうえでなくてはならないインターネットやネットワークの運用、コンピュータ（PC）や情報デバイスの利用支援、それらに深く関係する情報セキュリティを管理している組織です。

今年度よりPC必修制度がスタートします。PCを大学に持ち込んで大学の無線ネットワークに接続したうえで、授業での利用、情報の検索、レポートなどの課題の取り組みができます。また、大学の提供するLMS (Learning management system) によるオンライン資料の閲覧、e-Learningコンテンツ視聴などを通じて自学自習にも活用してほしいと思います。

いわゆるBYOD (Bring Your Own Device) としては、スマートフォンも情報デバイスですが、レポートやプレゼンテーションの作成を効率的にやろうと思えば、キーボード・マウスによる入力が必要ではありません。また、PCを使うに当たって、ファイルの管理方

法、データ処理方法、情報の共有方法などを、本学の教育内容と相まって学んでもらうことになりま

すが、これら学習を通じて「情報を積極的に収集、分析、活用できる人材」になってもらえたいと思います。コミュニケーションやコラボレーションの場面においても活躍することになるでしょう。大学生活においてPCがかけがえないパートナーになることは請け合いです。無線ネットワークやPCについて、気がついたこと、困ったことがあればぜひ情報センターに相談してください。

一方で、情報デバイスの種類に関わらず、今後皆さんの一層の理解が必要となるのは情報セキュリティです。外部からの脅威（ウイルスメールや侵入攻撃）は情報センターにおいて監視・防御しています。しかし、われわれとしては悔しい思いがしますが、違法な動画コンテンツのアップロードを自動で禁止する機構は用意できませんし、ウイルス感染を狙った外部からの攻撃を完全に遮断する仕組みがありません。すなわち、皆さんが「情報セキュリティに対する正しい知識を持ち、能動的に対策し、自制する」ことを認識する必要があります。セキュリティ更新をし

国際センター

教授

橋本 智（はしもとさとし）

徳島大学へようこそ。これから日本、そして世界へ羽ばたく皆さんを歓迎します。国際センターは徳島大学の国際交流の拠点であり、大学と地域のグローバル化の推進役を果たしているところです。日本人学生、外国人留学生、地域の方々、そして教職員がともに学び、世界に目を向け、多文化を理解することができるよう、様々な活動を通して皆さんをサポートします。また、2019年4月から発足した高等教育研究センター国際教育推進班は、国際センターと連携し、日本人学生の海外留学支援、外国人留学生の日本語教育等を行います。

徳島大学には約270人の外国人留学生が在籍しています。また、サマープログラムや政府招聘プログラムなどでも多くの外国人留学生が大学に来ます。皆さんには大学生活を通して様々な国から来た外国人留学生と交流する機会がたくさんあります。「学生サポーター」に登録すれば、外国人留学生との活動機会が更に増えます。ぜひ、多くの外国人留学生と知り合い、多文化理解を深めてく

ださい。

同時に、私たちはより多くの学生の皆さんが海外留学を経験してほしいとも思っています。2018年度の夏と春には中国、韓国、フィリピン、ベトナム、オーストラリア、アメリカ、カナダ、ニュージーランド、ポルトガルの短期語学研修に合計46人が参加しました。短期語学研修は、これまで外国に行ったことがない人も安心して参加できる留学プログラムです。大学全体では200人ほどが海外留学をしています。海外留学をすると、全く新しい発見と出会いがあります。自分と自分の視野を広くすることもできます。常三島の地域創生・国際交流会館4階及び蔵本会館2階の「Global Space」には短期語学研修や「トビタテ！留学JAPAN」（文科省と企業がコラボして海外留学を支援するプログラム）に関する情報があります。それ以外のいろいろな海外情報もありませんので、ぜひ一度立ち寄ってみてください。また、海外語学研修・「トビタテ！留学JAPAN」の説明会や報告会も随時開催していますので、国際センター・国際課の掲示板やホームページを定期的にチェックしてください。

徳島大学 生活協同組合

専務理事

高橋 敬司（たかはしけいじ）

ご入学おめでとうございます。徳島大学生協は、徳島大学の学生・教職員が加入し構成する学内の福利厚生団体です。「徳島大学の福利厚生の充実と魅力ある大学づくりに貢献すること」を目的とし、食堂購買書籍(教科書)住まい紹介や管理旅行サービスなど、学生生活に必要なものを提供しています。

国際センター ホームページ
URL: <http://www.isc.tokushima-u.ac.jp/>
地域創生・国際交流会館4階

国際課
E-mail: ryugakuk@tokushima-u.ac.jp
常三島キャンパス: 地域創生・国際交流会館 4階
蔵本キャンパス: 蔵本会館 2階



学生の皆さまには、大学生活を健康安全に過ごしてほしいと願っています。そのためには一番に生活習慣を整えること、特に「食べる」ことが重要です。多くの学生が大学の講義以外にサークルやアルバイトなど活動をしていますが、忙しくなると欠食や簡便食で済ませる傾向が見られます。健康な生活を送るため、一定の時間にバランスの良い食事を摂るように心がけましょう。生活食堂は安全な食材を使用したメニューを豊富に用意し、2日3食バランス良く食事ができる環境を提供します。食事の栄養価が参考値としてレシートに表示されますので、バランスの良い食事を日々意識することができます。不足しがちな野菜もしっかり摂れますよ。生活食堂を利用して健康的な食生活を続けてください。

また生協では、学生どうしのたすけあい〴〵を目的とした「学生総合共済」や、他人に迷惑をかけ、損害賠償を請求された場合に保障する「学生賠償責任保険」を取り扱っています。思いがけない事故や病気、災害に備え、学生どうしで力を合わせて安心・安全な学生生活を過ごそうという趣旨の制度で、約88%の学生が加入しています。保障だけではなく、自転車やバイクの無料点検、栄養士による食

ていないPCをネットワークに接続することや、人を貶める発言をSNSで投稿することなどは、どれも実行は極めて簡単ですが、その後に起こり得る事象は皆さんの一生を苛むかもしれません。

利用案内

- 情報センター (常三島キャンパス)
月～金 8:30～17:15
Tel: 088-655-7557
- 蔵本分室 (蔵本キャンパス図書館1階)
月～金 8:30～17:15
Tel: 088-633-7708

情報センターホームページ
URL: <https://www.ait.tokushima-u.ac.jp/>
E-mail: callcenter.ait@tokushima-u.ac.jp



生活相談を学内で実施し、事故や病気を予防する活動にも積極的に取り組んでいます。生協は、皆さんが安心して充実した学生生活を送ることができるようお手伝いしますので、何でもご相談ください。



常三島地区Diningキララ 蔵本地区キッチンさくら 食生活相談 自転車無料点検



4月・5月

- 前期開始 (4月1日)
- 春季休業 (4月1日～5日)
- 入学式 (4月5日)
- 新入生オリエンテーション、SIH道場 他 (4月1日～7日)
- 前期授業開始 (4月8日)
- 五月祭 (5月)

五月祭は、主として新入生を対象に学生相互の親睦をはかることを目的とし、毎年5月に開催しています。ステージ、模擬店、貫歩企画などで交流の輪を広げます。



入学式



五月祭

6月・7月

- 四国地区大学総合体育大会

学生の健全なる体育の発展と学生相互の親睦をはかることを目的とし、四国地区の国・公・私立(短大を含む)大学の学生が参加します。



四国地区大学総合体育大会

8月・9月

- 夏季休業 (8月1日～8月31日)
- 科学体験フェスティバル in 徳島 (8月3日・4日、理工学部)
- 徳島大学オープンキャンパス (8月上旬～中旬、常三島・蔵本キャンパス)
- 阿波踊り (8月中旬、県内各地)
- 前期終了 (9月30日)

400年の歴史を持つ徳島の夏祭りです。徳島大学からも多くの連(踊りのグループ)が参加します。



科学体験フェスティバル



オープンキャンパス



阿波踊り

10月・11月

- 後期授業開始 (10月1日)
- 【創立70周年記念事業】
- ホームカミングデー (11月2日)
- 創立70周年記念大学祭 (11月2日・3日)
- 記念式典・祝賀会 / 記念講演会 (11月3日)

大学祭はこれまで66回行われ、本学の課外活動としては最も歴史的かつ最大のイベントです。各学部・各サークルの趣向を凝らした催し物、学部研究室の一般開放、市民と学生のつどいなど地域社会との交流もいろいろ企画され、全学あげての多彩な祭典が繰り広げられます。



常三島祭



蔵本祭

12月・2019年1月

- 中・四国国立大学連合演奏会・連合美術展覧会
- 徳島大学駅伝大会

学生の健全なる文化の発展と学生相互の親睦をはかることを目的として、中・四国の国立大学法人9大学の学生が参加して行われます。

駅伝を通じて学生及び教職員との相互の親睦を深め、体力・気力の向上をはかることを目的に、徳島大学体育団体連合会と徳島大学主催で毎年1月に徳島中央公園で開催しています。



駅伝大会

2月・3月

- 卒業式・修了式 (3月23日)
- 学年末休業 (3月25日～3月31日)
- 後期終了 (3月31日)



卒業式・修了式



総合科学部及び大学院への入学おめでとうのメッセージ。心より歓迎いたします。

事務局連絡先 〒770-8502 徳島市南常三島町1-1 徳島大学総合科学部内 徳島大学渭水会事務局
Tel: 088-656-7293 / Fax: 088-657-7467
E-mail: info@isuikai.jp / URL: http://www.isuikai.jp

渭水会 総合科学部同窓会

渭水会では、優秀な学部生及び院生に「渭水会会長賞」を贈った。研修会に助成を行うなど、会員の活動支援に努めています。学部の歴史や渭水会の活動状況、同窓生の活躍は、会報やホームページで紹介していますので、ぜひご覧ください。

ご入学おめでとうございます 同窓会からのメッセージ



ご入学おめでとうございます。医学部医学科同窓会は青藍会と称し、会員相互の親睦を図るとともに母校の発展に尽くすことを目的としています。全国に13の支部を擁し、現在の会員総数は6311名で、北は北海道から南は沖縄県までの全国各地で活躍しています。科新入生の皆さまを、本会の準会員として歓迎します。

事務局連絡先 〒770-8503 徳島市蔵本町3-18-15 徳島大学医学部医学科同窓会青藍会事務局
Tel: 088-633-7109 / Fax: 088-633-3180 / E-mail: seiran@tokushima-u.ac.jp
URL: http://www.seirankai-tokushima.jp/

青藍会 医学部医学科同窓会



栄友会は、徳島大学医学部医学科栄養学科(旧栄養学科)、および同大学院栄養生命科学教育部の卒業生・修了生、在学生、教職員で組織された同窓会です。徳島本部、東日本、関西、そして九州・山口県に支部組織があり、会員数は2968人です。総会・支部会、阿波踊り、同窓会報や会員名簿の発行を通じて、会員の皆さまの交流を支援しています。

事務局連絡先 〒770-8503 徳島市蔵本町3-18-15 徳島大学医学部医学科栄養学科内栄友会事務局
E-mail: eiyoukai@tokushima-u.ac.jp
URL: http://eiyo.jimdo.com/

栄友会 医学部医学科同窓会



平成30年までの卒業生は、歯科学科1930名と口腔保健学科118名の計2048名です。関東、東海、北陸、京都、滋賀、大阪、奈良、兵庫、岡山、広島、香川、愛媛、高知、徳島、大学に支部組織があります。4月には最終学年を招いて、全国の支部長と役員による、支部説明会と懇親会を行っています。入学時から生涯を通じて、蔵歯会本部と支部で皆さんのサポートをいたします。

事務局連絡先 〒770-8504 徳島市蔵本町3-18-15 徳島大学歯学部同窓会
Tel: 080-6392-7362 / Fax: 020-4622-5181
E-mail: honbu@dentclin.tokushima-u.ac.jp / URL: http://www.tokudai-d.net

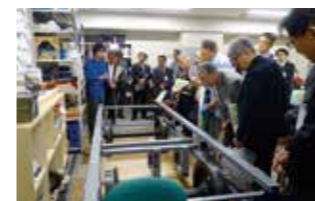
蔵歯会 歯学部同窓会



ご入学おめでとうございます。睦眉会は、徳島大学医学部保健学科、および同大学院保健科学教育部、並びに前身校をすべて含めた同窓会で、卒業生・修了生、在学生、教職員で組織されています。平成8年に発足し、会員名簿や会報の発行、総会や講演会の開催などを行い、会員相互の親睦と母校の発展のために活動しています。現在の会員数は、6948名です。

事務局連絡先 〒770-8509 徳島市蔵本町3-18-15 徳島大学医学部保健学科内 睦眉会事務局
Tel / Fax: 088-633-9067 / E-mail: mutsumi.jim@gmail.com
URL: http://mutsumi.web5.jp

睦眉会 医学部保健学科同窓会



ご入学おめでとうございます。充実した大学生活を送られることを願っております。設立は1993年で、現在の会員数は約3万人です。皆さまは準会員となります。全国に17もの支部があり、会員相互の世代を超えた交流が活発に行われています。このネットワークは皆様の将来の就職活動や就職後も頼もしい味方となります。

事務局連絡先 〒770-8506 徳島市南常三島町2-1 徳島大学理工学部内
Tel / Fax: 088-656-5432 / E-mail: office@kgk.tokushima-u.ac.jp
URL: http://www.tokushima-u.ac.jp/kgk/

工業会 工学部・理工学部・生物資源産業学部同窓会



薬友会は、徳島大学薬学部の卒業生・大学院修了生のための同窓会組織で、現在の会員数は5097名です。薬友会は在学生に対しては卒業生からの就職情報提供を、卒業生に対しては同窓会誌や会員名簿の発行および同窓会・支部会の開催支援や講演会(写真)の後援を通じて、同窓生の世代を超えた結びつきを応援しています。

事務局連絡先 〒770-8505 徳島市庄町1-78-1 徳島大学薬学部内薬友会事務局
Tel: 088-633-7292、088-633-7250 / Fax: 088-633-9517
E-mail: reunion-ph@tokushima-u.ac.jp
URL: http://www.tokushima-u.ac.jp/ph/campus_life/alum/reunion/

薬友会 薬学部同窓会

新蔵地区 キャンパスマップ

Shinkura Campus Map

常三島キャンパスまで徒歩15分



日亜会館

1階: ガレリア新蔵
徳島大学の地域連携・社会交流活動拠点として、①各種イベントの開催、②教育研究活動の展示紹介などに活用されます。ギャラリーフロアには可動式の展示パネルがあり、展示室では、様々なテーマの特別展示を行っています。

3階: 放送大学徳島学習センター
4階: 留学生宿舍



地域創生・国際交流会館
地域社会の国際化や地域課題の解決を支援する場及び学生、教職員の国際化を強力に推進するための拠点となる施設です。

多言語交流コモンラウンジ
[1階]
多言語・多文化に触れることができます。

語学学習相談コーナー
[1階]
多言語交流コモンラウンジ内で語学の学習支援を行っています。

ELCS [2階]
英語学習のサポートをしています。

Global Space Josanjima [4階]
留学情報等を得るならここへ



銀行ATM
阿波銀行・徳島銀行
徳島信用金庫 共通
ゆうちょ銀行ATM



Dining キララ
営業時間
8:00~20:00 [土]
11:00~14:00 [日・祝休業]

キャンパスライフ健康支援センター [1階]
[平日] 8:30~17:15
[土] 11:00~14:00 [日・祝休業]

キャリア支援室 [1階]
キャリアのことや就職に関する相談はここへ

アクセシビリティ支援室 [1階]
[平日] 8:30~17:00
障がいを持つ学生の修学支援はここへ

保健管理部門
病気、けがの場合はここへ
メンタルヘルス相談もしています。

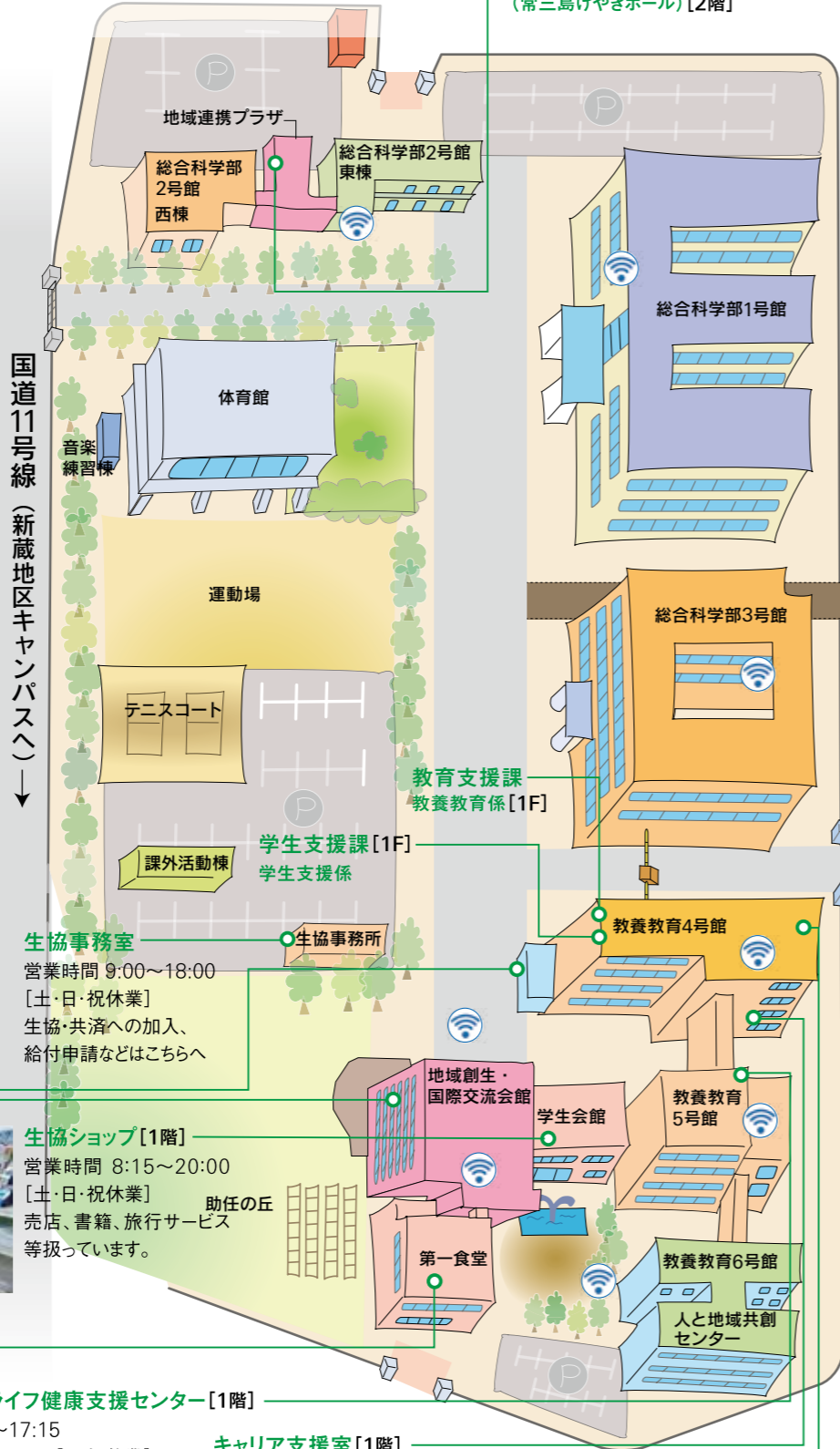
総合相談部門
困り事、悩み事などの相談はここへ

自習スペース
スタジオ
総合科学部3号館東1~3階
(授業・講演等に使用する場合がありますのであいてる時のみ)
設備: 机、椅子、自動販売機(1階のみ)

教養教育院学生自習スペース
教養教育5号館2階 / 設備: 机、椅子、自動販売機



地域連携大ホール
(常三島けやきホール) [2階]



常三島地区 キャンパスマップ

Josanjima Campus Map

総合科学部 理工学部
生物資源産業学部



生協ミニショップ
Emi*re (えみり) [1階]
営業時間
[平日]
10:00~20:00
[土・日・祝休業]

カフェテリア
食事、自習等自由に
使用できます。



creA (クリア)
営業時間
[平日]
11:30~14:00
[土・日・祝休業]

情報センター
パソコン使用時間
[平日]
2F 8:30~22:00
3F 8:30~18:00
※授業中は利用不可

中庭
[キャンパスモール]



大学院先端技術科学教育部
国際連携教育開発センター [3階]



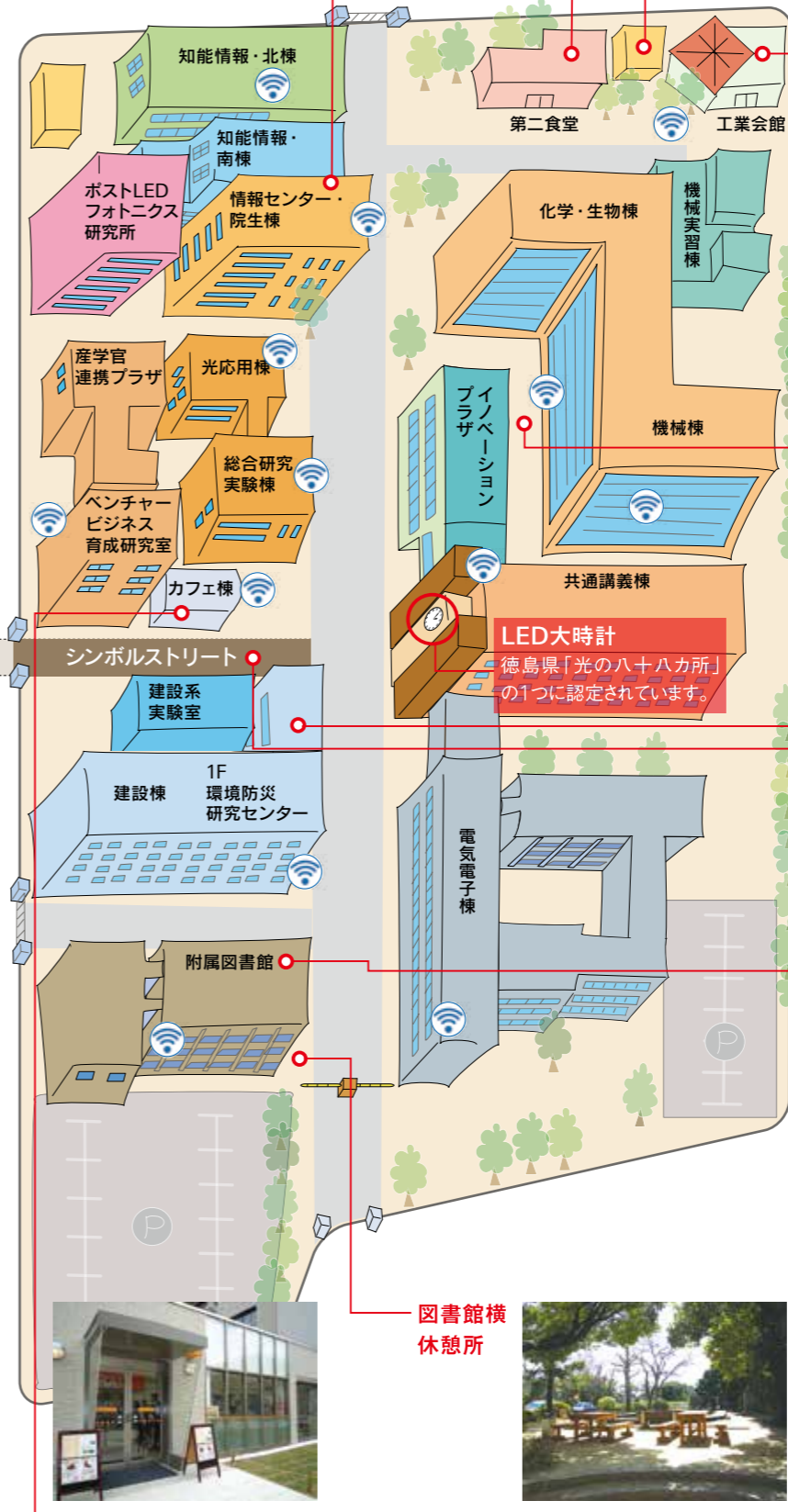
附属図書館
開館時間
[平日]
8:30~22:00
[土・日・祝]
10:00~17:00
学習・パソコン利用



自習スペース
自習エリア
■ 共通講義棟2~6階
中央エレベータ前にパーテーションで区切られたエリア。
エアコン完備。机・椅子(合わせて150名分)4階に自動
販売機(飲料)

履修相談室
■ 共通講義棟3階西端

その他
■ カフェテリア / 設備: 机、椅子
■ 学生会館1階 / 設備: 机、椅子、雑誌



生協Cafe
San-Jyo (さんじょ)
営業時間 [平日] 10:00~17:00
[土・日・祝休業]



**図書館横
休憩所**

蔵本地区 キャンパスマップ

Kuramoto Campus Map



長井庭園



薬学部スタジオプラザ[1階]



**生協Cafeteria
KURA-LA (くらら) [1階]**
営業時間
[平日] 9:00~17:00
[土・日・祝休業]

附属図書館蔵本分館
開館時間
[平日] 8:30~21:00
[土・日・祝] 10:00~17:00
学習・パソコン利用



タリーズコーヒー [1階]
営業時間 [平日] 7:30~18:30
[土・日・祝休業]



天吉うどん [1階]
県立中央病院へ
営業時間 [平日] 10:00~18:30
[土・日・祝休業]



LAWSON [1階] 年中無休
営業時間 [平日] 7:00~21:00
[土・日・祝] 7:00~20:00



銀行ATM [1階]
阿波銀行 / 徳島銀行 / 四国銀行
営業時間 [平日] 8:45~18:00
[土] 9:00~18:00 [日・祝休業]



郵便局 [1階]
営業時間 [平日] 9:00~17:00
[土・日・祝休業]
ATM営業時間
[平日] 8:00~18:00
[土] 9:00~12:30 [日・祝休業]



厚仁会売店ポンタ [1階]
営業時間 [平日] 8:00~18:00
[土・日・祝休業]



美容室 [6階]
営業時間 [平日] 9:00~17:00
[土・日・祝休業]



レストラン「Sora」
[11階]
営業時間
[平日] 9:00~17:00
[土・日・祝] 9:00~16:00

果物店cocomero [1階]
営業時間
[平日] 8:30~17:00
[土・日・祝休業]

[1階]
キッチン SAKU-LA (さくら)
営業時間 [平日] 7:50~20:00
[土・日・祝休業]



キッチン SAKU-LA

コンビニ LUCK-LA (らくら)
営業時間 [平日] 9:00~18:00
[土・日・祝休業]



コンビニ LUCK-LA

書籍・文具・PC SHOKO-LA (しょくら)
営業時間 [平日] 9:00~18:00
[土・日・祝休業]



書籍・文具・PC SHOKO-LA

[2階]
アルバイト情報コーナー、
ソフトボール用品等の無料貸出
体育館、和室の予約もこちらで。

キャリア支援室蔵本分室
[平日] 13:00~21:00

Global Space Kuramoto
[平日] 9:00~17:00
留学情報等を得るならここへ

キャンパスライフ健康支援センター
[平日] 8:30~17:15

保健管理部門(蔵本保健室)
病気、けがの場合はここへ
総合相談部門
困り事、悩み事などの相談はここへ

自習スペース

- 医学部**
[医学科] (学年指定)
■ 学生自習室 (2室) / 臨床講義棟1階
■ チュートリアル室 (13室) / 医学基礎A棟1階、
医学基礎B棟3・4階
■ 学生自習室 (3室) / 医学基礎B棟3階
■ 学生自習室 / 医学臨床B棟1階
■ クリクラ控室 / 医学臨床A棟2階

- [医科栄養学科]**
■ 学習支援室 / 栄養学棟2階
[保健学科]
■ 看護学専攻学生自習室 / 保健学A棟1・5階
■ 放射線技術科学専攻学生自習室 / 保健学A棟3階
■ 検査技術科学専攻学生自習室 / 保健学A棟5階
■ 学生自習室 / 保健学C棟1・2階

- 歯学部**
■ 学生控室 / 歯学部2階
■ 学生自習室 / 歯学部2階
薬学部
■ スタジオプラザ / 薬学部1階

本学には、大学公認サークルが97団体(文化系40サークル、体育系49サークル、サポート系8サークル)あり、学部学生の約30%(2,500名)がいずれかのサークルに所属しています。

文化系サークル団体

常三島地区 (36団体)

- 交響楽団
- 演劇部
- 映画研究部
- 写真部
- 美術部
- 茶道部
- ギターアンサンブル部
- リーダークライス
- マンドリンクラブ
- 文学クラブ
- 東洋哲学研究会
- 書道部
- フルバンド部
- ポップス研究会
- 児童文化研究会
- 虎林団
- フォーク村 (F.V.T)
- コンピュータークラブ
- イラストレーション研究部
- 放送研究会
- 邦楽部
- アストロラブ
- 将棋部
- 囲碁部
- デジタルアート研究部
- 中国語サークル
- ハンドメイド部
- ライブラリーワークショップ
- 競技かるた部
- AIVO
- アグリクラブ
- Sport-VIP
- Liber
- SW19
- 狩猟サークル Rexier Jagt
- 作曲 DTM 研究部

蔵本地区 (4団体)

- 蔵本茶道部
- 蔵本軽音楽部
- 蔵本外国語研究会
- 蔵本将棋部

体育系サークル団体

常三島地区 (37団体)

- 自動車部
- ヨット部
- 硬式庭球部
- 柔道部
- バスケットボール部
- 卓球部
- 陸上競技部
- ソフトボール部
- サッカー部
- ワンダーフォーゲル部
- サイクリング部
- 弓道部
- 水泳部
- バドミントン部
- ソフトテニス部
- バレーボール部
- 潜水科学クラブ
- ボート部
- 硬式野球部
- 拳法部
- ユースホステル部
- 空手道部
- 合気道部
- 剣道部
- モダンダンス部
- ハンドボール部
- ゴルフ部
- 釣り部
- ラクロス部
- アメリカンフットボール部
- 軟式野球部
- フットサル部
- 自転車競技部
- サーフィン部
- ボルダリング部
- ライフル射撃部
- ラグビー部

サポート系サークル団体

常三島地区 (8 団体)

- 繋ぎ create
- らぱっと編集部
- 学びサポート企画部
- 阿波ビブリオバトルサポーター
- 学生ボランティア
- ふるさと愛好会
- ACTIVE
- DIVERS



サークル紹介

Introduction of circle

